

仙台市中体連バスケットボール専門部 春季大会のCOVID-19感染拡大予防対策 (生徒・保護者用)

仙台市中体連バスケットボール専門部

《 参加者が主体的に対策する習慣づくり 》

- ① 自分たちで用意できる物品は自分たちで準備する習慣
→ 手指消毒液や物品消毒液、マスクや体温計などの対策用品を、個人（各家庭）で準備する習慣、チームで準備する習慣を。
- ② 自分たちで消毒する習慣
→ 自分が、チームの仲間が使用した物の消毒は自分たちで行う習慣を。
- ③ 自分から3密を避ける習慣
→ 試合のない時間は極力屋外や広いスペースで過ごす、席を空けて観客席を使用する、喚起が十分でない場所には長居しない習慣を。
- ④ 観客を制限した大会への送迎等がスムーズに行える習慣
→ 保護者との連絡をきちんとできる習慣を。
- ⑤ 試合終了後、スムーズに帰宅する習慣
→ 予定されていた試合が終了（敗退）したら、長時間会場に残らない習慣を。

情勢により一律無観客になることもあります。

1 入場制限 (※ 緊急事態宣言やまん延防止措置が発令していない場合になります)

- ・ 応援については各チーム登録選手の保護者20名までの入場を認めます。兄弟や祖父母はこの保護者の枠に該当しません。保護者の中からチームに帯同する方を2名選出する。帯同の保護者は選手団と一緒に（試合開始1時間30分前）に入場できます。
- ・ 帯同保護者以外の応援保護者は試合開始10分前に受付し入場することができます。入場する保護者の「入場許可証」は同行者一覧のデータに入っている「名札」になるので、各校で印刷し、当日持参すること。名札に入れ、首から下げるか、シール等で見える場所に貼り付けること。
- ・ 帯同する2名の保護者は選手団と共に入場し、荷物の管理や除菌の補助等を行ってください。
- ・ 試合終了後、すぐに会場から退場していただきます。
- ・ 勝ち上がりで1日に2試合ある場合でも、一度必ず退場していただきます。
- ・ ベンチ登録はしていないが、継続的にチームの指導に携わっている方（コーチ）については学校や顧問の了解を得ていれば入場を認める。その際、同行者一覧表に必ず名前が記載されていることが条件である。
- ・ 出場校の校長や高校関係者、大会に関係している業者の入場についても認める。当専門部のHPに掲載している個人用の健康チェックシートをダウンロードし、健康状態が記載されているものを受付に提出すること。

2 大会参加（受付について）

- ・大会参加者（選手、保護者、顧問、外部コーチ、部活動指導員、競技役員、審判員等）は健康状態をまとめたものを所定の健康チェックシート（個人用）に各自記録してください。
- ・個人用の健康チェックシートについては受付に提出せず、顧問が集めて学校で保管すること。
- ・参加校の顧問は参加者全員の「健康状態が記載された同行者一覧表」を受付に必ず提出してください。「健康状態が記載された同行者一覧表」は「選手団」のものと、「応援保護者」のものを別々に用意してください。
- ・「選手団」は会場の外で、顧問が人員の確認、健康状態の確認をした上で全員そろってから「健康状態が記載された同行者一覧表」を受付に提出し入場します。
 - ※1 試合目の選手の入場は、開場時間（8：00）とする。
 - 2 試合目以降の選手の入場は試合開始定刻の1時間30分前から入場可とする。
- ・「応援保護者」はチーム代表の方が「健康状態が記載された同行者一覧表」を持参し、人員や健康状態を再度確認した上で受付を済ませ入場となります。
 - ※自チームの試合開始10分前に入場可とする。
- ・「健康状態が記載された同行者一覧表」を提出しないチームや、チェックが入らない項目が1つでもある人は、会場入りできません。また、移動中体調を崩し受付時に体調が優れない生徒がいた場合は、入場させず帰宅することになります。
- ・顧問が競技役員や審判等で対応できない場合は、同行する保護者が代表で受付をします。その際、顧問は、事前に受付担当にその旨を伝えてください。それ以外は基本的に顧問が受付をします。
- ・基本的に試合をしている選手およびアップ中の選手を除いてマスクを着用します。
- ・受付で、受付担当が入場時間、退場時間を記録するため、帰る際にも受付担当に声がけすること。
- ・「除菌チェックシート」は各チームで準備し、確実に使用した箇所の除菌をお願いします。
- ・退場の際、「除菌チェックシート」を提出して退場してください。
- ・選手の退場は、TO がなければ、次の試合のハーフタイムまで（約30分以内）に退場（会場から出る）してください。
- ・試合後に TO がある場合は、TO 終了後できる限りすぐに退場してください。（次試合の1 Q 終了までを目安）TO 以外の部員も TO が終わるまで待機し、全員そろって退場してください。

3 選手、保護者の待機場所

- ・選手、保護者の待機場所として、広い空間の部屋（武道館など）の他、複数の部屋をお借りするなどし、選手、保護者の待機場所とします。指定されたエリアを使用してください。
- ・会場校の都合もあるので、すべて会場校から出されている会場使用上の注意を厳守してください。
- ・選手、保護者は、帰る前に触れたところをすべて自チームで準備した除菌シートで拭いてから退出してください。除菌する際も、会場校の指示に従ってください。

4 カメイアリーナ仙台・若林体育館会場について

- ・通路などにブルーシート等を引いて学校毎にスペースを確保することを禁止します。
- ・選手、保護者の待機場所は観客席のみとし、指定されたエリアを使用してください。指定エリアは当日受付で提示します。

- ・観客席に着席する際は、前後左右に1席分以上空けて着席してください。
- ・特に、他校との距離をとるようにしてください。
- ・試合を観戦する際は、座席に座って観戦してください。保護者も含めて立ち見は禁止とします。
- ・喫煙所を設けません。
- ・カメイアリーナ仙台では、体育館東側入り口から入場し、入った正面に受付を設けます。
- ・共用部でのマスク着用は、施設利用上必ずしなければならないため、アップ中と試合に出ている選手以外のマスク着用を徹底してください。
- ・一般の利用者もいるため、関係のない場所には行かないでください。

5 試合前後および試合中の対応

- ・全ての会場でアップを行う場合は、基本的に外で行い、人との間隔を十分にとってください。
- ・雨天等により外でのアップが困難な場合は、会場からの指示を優先し行ってください。屋内で行う際は、選手同士の間隔を空けて行ってください。通行する人の妨げになったり、接触したりすることのないようにしてください。
- ・メンバー表は、顧問が前の試合のハーフタイムまでにTO席に直接提出します。生徒による提出を不可とします。また、スコアシートにサインをする際は、監督はペンを持参し、自分のペンでサインを行い、TO生徒のペンを使いません。
- ・試合前に円陣を組んでの声出し等を行ってはいけません。スタメン選手での手をつないでの円陣等も不可です。
- ・選手は、監督、コーチとのハイタッチも不可となります。
- ・試合中、ベンチにいる監督、コーチ、控え選手はマスクの着用を徹底してください。
- ・試合中、声を出しての応援を行ってはいけません。
- ・試合後、相手チームへの挨拶はキャプテンのみとします。
- ・試合後、選手は荷物を持ってすぐにベンチをあけてください。監督およびコーチで使用したベンチを除菌シート等でふきます。(できるだけ各チームで除菌グッズは準備してください)
- ・TO席については、試合終了後、コート主任およびコミッショナーがTO機材および椅子を除菌シートで拭きます。
- ・試合後、できる限りすぐにマスクを着用してください。
- ・TO生徒は、必ずマスクを着用し、筆記用具を持参してください。
- ・試合後、顧問が選手に話をする場合は、ベンチ消毒やTO準備の時間を考慮した上で広い空間や外で行い、密にならないよう配慮してください。
- ・ベンチの除菌作業中もフロアで次のチームがアップを開始して構いませんが、ベンチに荷物を置くのは、除菌作業が終わってから置くようにしてください。